

令和3年9月大井町教育委員会定例会 会議録

日 時 令和3年9月28日（火）14時00分～15時20分
場 所 大井町役場 3階 301会議室
出席委員 夏莉一壽教育長、石井孝典教育長職務代理者、牧野誠一郎委員、
中條政夫委員、小島茂子委員
出席職員 石井浩二参事兼教育総務課長、内田憲治生涯学習課長、大川智也指導主事、
山崎良徳社会教育主事
【書記】山崎好之教育総務課副課長
傍 聴 人 なし
会議内容

- 1 開会 夏莉教育長から開会の宣言をする。
- 2 前会議録の承認 令和3年8月定例会の会議録が承認され、中條委員と小島委員が会議録に署名する。

3 教育長の報告

- (1) 教育長の報告 資料により夏莉教育長が説明する。
(要旨)

8月定例会以降で出席した主な会議等の報告をする。

神奈川県 の緊急事態宣言下において、8月末、夏休みが終了することに伴う園・学校の再開までの経緯と、再開後からこれまでの教育活動の状況、今後開催予定の行事に関する実施の見通し、園・学校生活での園児・児童・生徒の様子と感染状況、保護者の反応や対応等について、8月31日に開催された「校長園長会議」における各園・学校からの報告事項を含めて詳細に報告する。

また、「足柄上地区教育長会」で情報交換された他市町の取組、新型コロナウイルス対策関連の課題等とともに、その後引き続いて開催された「足柄上郡教育長会」で話題となった足柄上郡教育会、その下部組織である小・中学校教育研究会の事業検討について報告する。

最後に、「大井町議会第3回定例会（9月2日～14日開催）」の一般質問において5名の議員から出された質問内容とその答弁について、資料をもとに報告をする。

- (2) 各課・センターからの報告

- ①教育総務課関係事業報告 資料により石井参事兼教育総務課長が説明する。
- ②生涯学習課関係事業報告 資料により内田生涯学習課長が説明する。

(石井教育長職務代理者)

名義後援の件で一点伺いたいのですが、人が集まるイベントというと感染症対策だとか、規模だとかが非常に騒がれていますが、そういったところも十分勘案して名義後援

をされているということでしょうか。

(石井参事兼教育総務課長)

基本的には人が集まるものについては、例えば人数をどう捉えるかとか、当日どのように配置するかを含めて、事業の詳細の計画が出てまいりますので、それを併せて勘案しております。今回の日本子ども虐待防止学会の事業については人数的には多いのですが、会場となるパシフィコ横浜ノースというところが非常に大きい会場で、それなりの距離をとれるということでしたので、それを併せて勘案して承認しました。

(牧野委員)

先ほど報告されたコロナ不安で欠席している5名に対しては、どのような方法で学習への対応をしているのでしょうか。例えばタブレットを活用しているとか、教えていただきたい。

(大川指導主事)

個別対応で、タブレット端末を家庭に貸し出したり、担任が家庭訪問して紙媒体で課題を届けたり、あるいは保護者に来校していただいて課題の受け渡しをしたりと、家庭の実情や環境に応じて対応し学習をサポートしています。

(夏苺教育長)

タブレットには学習ソフトが入っていますので、個人の進捗によって対応できますのでそれを活用していただくようにしています。

(夏苺教育長)

緊急事態宣言が解除されることで登校することもあるかと思います。

4 議 事

(1) 議決事項

○議案第18号 大井町立小学校及び中学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則について

資料により石井参事兼教育総務課長が説明する。

【質疑等なし 承認される】

○議案第19号 大井町子どものための教育・保育給付認定に関する規則の一部を改正する規則について

資料により石井参事兼教育総務課長が説明する。

【質疑等なし 承認される】

○議案第20号 大井町育英奨学金条例施行規則の一部を改正する規則について

資料により石井参事兼教育総務課長が説明する。

【質疑等なし 承認される】

○議案第 21 号 大井町文化財保護条例施行規則の一部を改正する規則について
資料により内田生涯学習課長が説明する。

(中條委員)

行政手続きにおける押印の見直しということで、この場合には押印はいらないということですが、今日見ていたいろいろな中で、押印が必要なものそうでないものがありますが、押印の要不要の基準は作られているのでしょうか。

(内田生涯学習課長)

役場庁舎内で押印の必要の有無に関する調査がありまして、その際、生涯学習課としては、主に文化財の申請については押印不要と判断し、今回の規則改正に至りました。

(石井参事兼教育総務課長)

特に給付申請のように金銭が関係する場合は、従来通り押印が必要と判断していますが、実のところまだ各課ばらばらな判断がされている状況にあり、今後精査しながら基本的には廃止の方向で動いていくことになるかと思います。

【質疑応答後 承認される】

○議案第 22 号 大井町総合体育館条例施行規則の一部を改正する規則について
資料により内田生涯学習課長が説明する。

【質疑等なし 承認される】

(2) 協議事項

○大井町立幼稚園・学校のあり方について

資料により、山崎教育総務課副課長が説明する。

【要旨】

第 4 回検討委員会で提示したこれまでの意見集約（案）について、文言に対する修正意見と改めて出された着想について報告する。今後、その意見集約（案）を修正したものを検討委員に確認いただき、その意見集約をもとに教育委員会や町部局で幼稚園・学校のあり方を検討し、最終的な方向性を示していくこと旨の説明をする。

(中條委員)

事務局から意見集約の案が作成され、今回はこれをたたき台として皆様方から意見をいただいたわけですが、いただいた意見はあくまでも各団体の代表者の意見です。例えば 2 年後に民間のこども園ができたことによって園児がそちらに流れ、公立の園児数が

減ってくることも考えられますから、今後の児童数や園児数の推移についてはこれからも注視していかなければならないかと思います。

併せて、場合によっては代表者の意見の集約だけではなく、もっと広く保護者や町民の意見等を聞く機会があると良いのではないかと会議を通じて思いました。

○令和4年度 相和小学校小規模特認校制度募集要項について
資料により石井参事兼教育総務課長が説明する。

5 その他

○全国・学力学習状況調査の結果について
資料により大川指導主事から速報と今後の対応について説明する。

(石井教育長職務代理者)

今回は英語の検査はなかったのですか。

(大川指導主事)

質問紙調査の中に小中学校とも英語の授業に関する問いは3問ほどありましたが、検査は2教科のみで、英語はありませんでした。

(石井教育長職務代理者)

これは今年だけの措置ですか。従来はあったのですか。

(大川指導主事)

英語と理科に関しては隔年の実施で、通年は2教科と質問紙で経年変化を見ています。

(中條委員)

先日、新聞では神奈川県は良い結果であったと書かれていました。

小学校では算数の正答率が県も国も70パーセントで高いのですが、中学校では県も国も50何パーセントと低くなるのは、なぜでしょう。問題の関係なのか、小学生のレベルの関係なのかわかりませんが、中学校になると大きく正答率が下がる理由を聞いてみたい気がします。

今までもこんなに差が開いていましたか。

(大川指導主事)

一問一答の知識技能を問う力を見る問題の正答率が高いのですが、思考判断表現を読解して活用となると中学校の数学の問題の難易度が高い印象はあります。

ただ、小学校の算数の問題もかなりの文章量を読みますので、問題を読み解く力を育てていかなければならないと感じています。

(夏苅教育長)

校長先生方の話を伺うと、無回答があったということは聞きますから、難問にチャレ

ンジしようとする気持ちに欠けているのかもしれないです。
細かく分析した結果については後日改めてお知らせします。

○今後の行事等予定について

資料により石井参事兼教育総務課長から説明する。

6 閉会 夏苅教育長から閉会の宣言をする。